

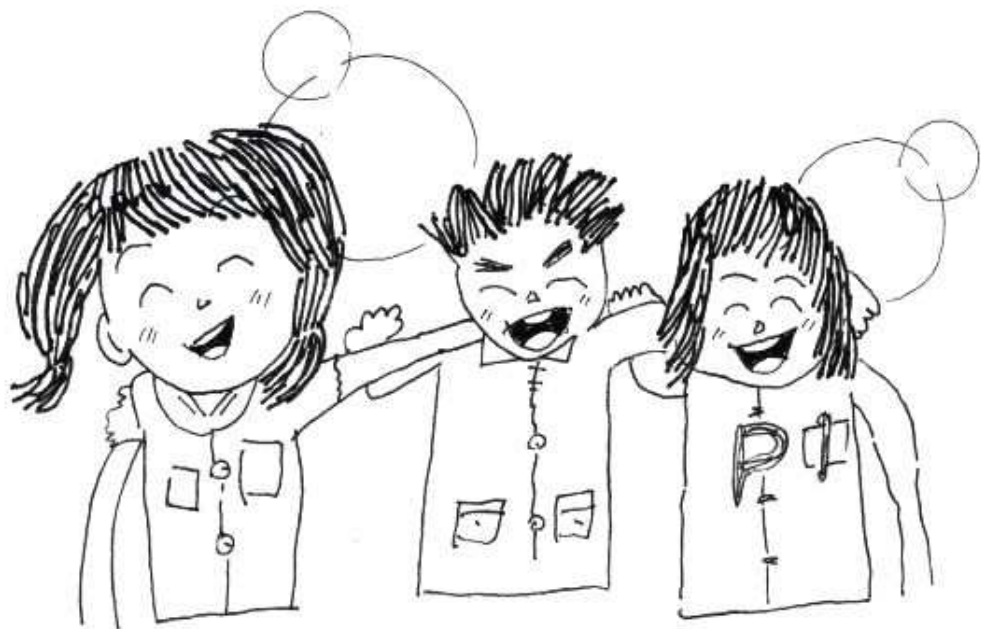
スミエ先生の

困った時
思いだして
読もう!

子育ての7つの

なな

ヒント



①	2歳は、全世界とたたかって、泣く時期	・ ・ ・	3
②	幼児期は、男女差が育まれるとき	・ ・ ・	4
③	やめてもらいたいくせは	・ ・ ・	6
④	小学校をどこにするか？	・ ・ ・	8
⑤	生活空間・生活時間を整頓しましょう	・ ・ ・	10
⑥	お留守番はできますか？	・ ・ ・	12
⑦	高校はどこに行ってもらいたいのですか？	・ ・ ・	13
◇	子育てを楽に面白く	・ ・ ・	15

① 2歳は、全世界とたたかって、泣く時期

何をしてもしも泣き止んでくれない日があります。「泣かれる」とつらいですが、「鳴いている」と思いましょう。何を訴えているのか、聞き分けてみたいものです。

② 幼児期は、男女差が育まれるとき

違いはあるようですが、違和感を感じている子もいます。ことさらジェンダー（文化的性別）にはめ込まず、新しい、共に暮らしやすい価値観を築いてもらいましょう。

やさしくて強い人ってステキです。暗く沈んだ日ももちろんあります。



③ やめてもらいたいくせは、3ヶ月先の具体的な姿を示して、
「○○になろうね」と百回くり返して言う。

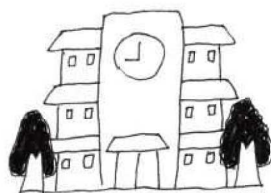
人はたいして変わりません。できそうなことを一つだけにしぼって、
クリアーし続けよう。「ちゃんと」は無意味です。



④ 小学校をどこにするか？

「お受験」の話ではありません。自分の生活圏を知りましょう。小学生は、商店街を探訪し、水道施設や、ゴミ処理場の見学をします。駅の方に行くには、こわい犬やちよつとうるさいおっちゃんもいるかもしれません。どんなに優秀なお子さんも、どんなに「障害」の重いお子さんも地元の公立普通学級で過ごしてほしいです。インクルーシブ教育といいます。「包摂する」、分け隔てなく、特別扱いせずです。みんな違ってみんないい、みんな違ってみんな大変です。

「合理的配慮」を学校に求めることはできますが、なるべく「(生徒を)取り出し」ではなく、「(先生を)入り込み」でお願いしましょう。そもそも「合理的」ってどういうこと？



⑤ 生活空間・生活時間を整頓しましょう

子どもも親も共同生活者ですから、バタバタ、「ほんまにもう!」を減らすため、場所と時間を決めましょう。

◆ ランドセルはどこに置くか

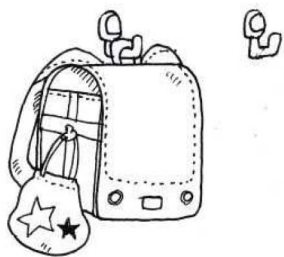
玄関から居間へ入ってくる途中のコーナーが最適

◆ 宿題はいつでもどこですか

食事の準備時間に、食卓テーブルで親子同時並行。

1時間以上かけて完成させるのは、ほぼ徒労です。「1時間親子でがんばりました⑩」と一筆書き添えて終了しましょう。

もちろん、「ごめん、ごめん。今日はパスね」もありか、と。



⑥ お留守番はできますか？

一食ぐらい家にある食品を何か食べてしのげるように。立派を求めないで自由な孤独を味わってもらいましょう。



⑦ 高校はどこに行ってもらいたいですか？

学力とカラーを見定めて、学校名を揚げてみましょう。途中変更は可能ですが、親に根性が必要です。

20 歳になったとき、30 歳になったとき、どんなおとなになってもらいたいですか。その頃あなたとどんな会話が楽しめるでしょうか。



□子育てを楽に面白く

大阪府子ども家庭サポーター

石打澄枝（いしうち・すみえ）

「子育て」は「子育て」のパートナー

子どもは宿ったときからどんどん成長します。21世紀の今の時代の中で、あなたの家庭の中で。同じ釜の飯を食べ、家族の泣き笑いを見て育ちます。植物のように、水・栄養・太陽の光を吸って成長します。日の当たった側はゆったりと。陰になっていた側はかたくしつか

りと。「発達」という経済成長のグラフのような右肩上がりを期待したり、理想の子ども像（明るく・仲よく・元気よく）に近づけるべく完成をめざすのはやめましょう。

いっしょに暮らす約20年を楽しませてもらいましょう。どんなことに興味を持ち、どんな世界を紹介してくれるのか、味わわせてもらいましょう。

放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」は、2017年も活動を続けます。8月を除き、毎月原則第2水曜日 10時半から、ラポールひらかたで、著者の石打さんを囲んで、おしゃべり交流会を行う予定です。あなたも参加してみませんか？（参加費無料）



スミエ先生の子育ての7つのヒント

著 者：石打澄枝

イラスト：にしで まみ・ゆうま

発 行：放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」
（枚方市）

発 行 日：2017年3月8日

連 絡 先：c-k@love-dugong.net